

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年01月31日

計画の名称	岩出市公共下水道事業（重点計画）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	岩出市												
計画の目標	公共下水道の整備を推進するとともに普及を促進し、安心安全な市民生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,987	A	6,865	B	0	C	122	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	1.74	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	公共下水道処理人口普及率を20.8%（H27）から39.8（H31）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）	21%	32%	40%
2	被災時における避難所のトイレ使用を確保するため、緊急対策としてマンホールトイレを整備し、設置箇所数を3箇所（H27）から7箇所（H31）に増加させる。 マンホールトイレ設置箇所数	3箇所	6箇所	7箇所
3	被災時速やかにかつ高いレベルで下水道が果たすべき機能を維持、回復させるために、下水道BCPを策定する。 下水道BCP策定率 下水道BCP策定済み自治体数 / 下水道供用済み自治体数	0%	100%	100%
4	道路線形に合わせた管渠施工、マンホールの小型化など低コスト技術の採用により早期概成に努める。 低コスト技術の採用等により早期概成に向けた整備率 重点化事業内整備面積（ha） / 重点化事業計画処理分区区域面積（ha）	0%	36%	49%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	岩出市	直接	-	管渠(汚水)	新設	那賀処理区汚水管渠	汚水管 200 ~ 450 L=24,000m	岩出市						3,432	-		
	A07-002	下水道	一般	岩出市	直接	-	管渠(汚水)	新設	那賀処理区汚水管渠	汚水管 200 ~ 450 L=23,000m	岩出市							3,413	-	
	下水道整備推進重点化事業																			
	A07-003	下水道	一般	岩出市	直接	-	管渠(汚水)	-	アクションプラン策定	汚水処理概成を目標とした計画策定	岩出市							10	-	
	A07-004	下水道	一般	岩出市	直接	-	管渠(汚水)	-	下水道事業費用効果分析(那賀処理区)	調査、検討	岩出市							10	-	
												小計							6,865	
												合計							6,865	

C 効果促進事業

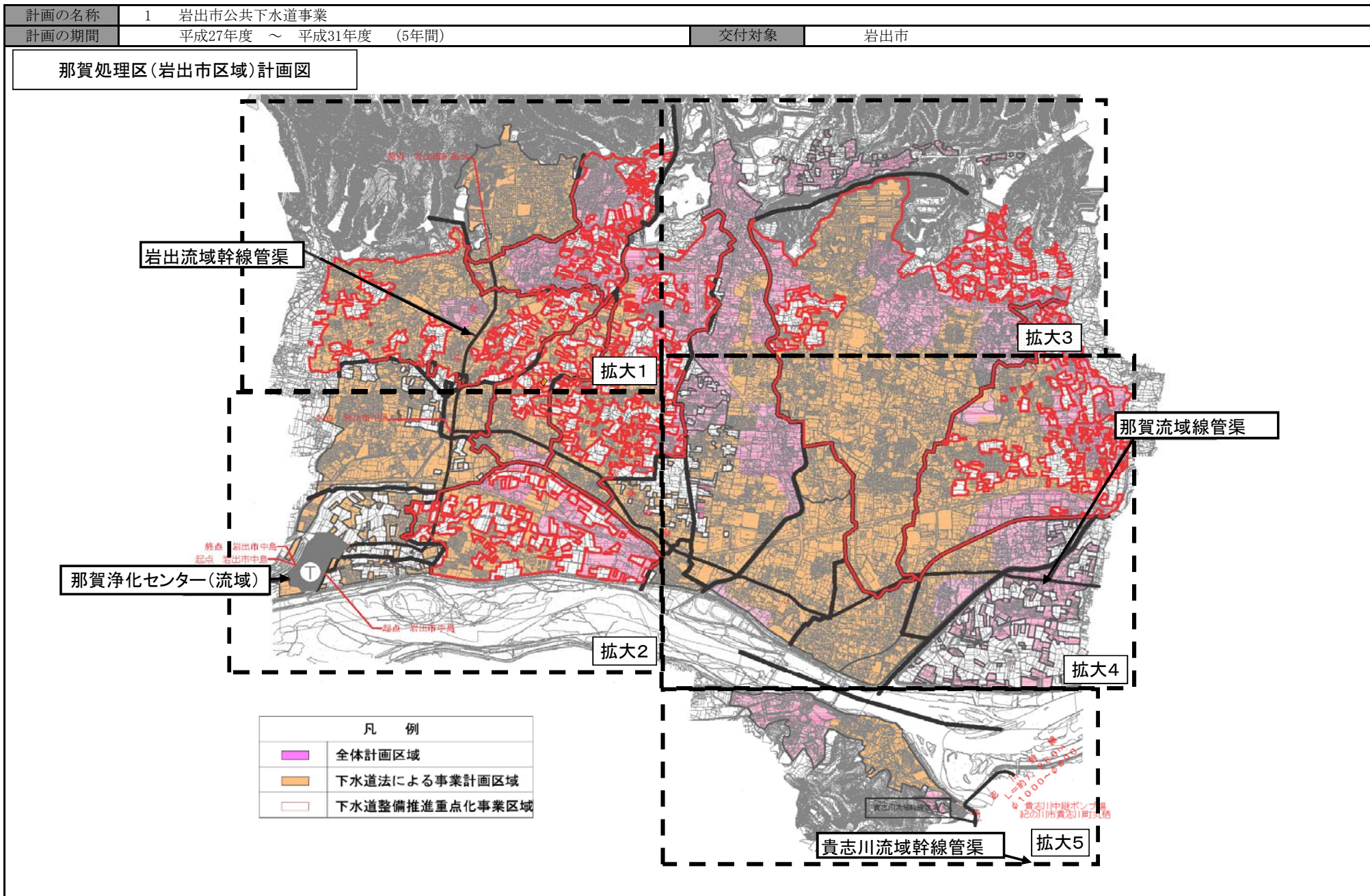
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	岩出市	直接	-		管渠（ 汚水）	新設	マンホールトイレ設置	4箇所	岩出市						20	-	
		基幹事業と被災時における避難所のトイレを一体的に整備することで、防災機能を高める。																		
下水道事業	C07-002	下水道	一般	岩出市	直接	-	-	-	下水道BCPの策定	下水道BCPの策定		岩出市						10	-	
		基幹事業で整備する下水道の面的整備をもとに、業務継続計画を策定することで被災時速やかにかつ高いレベルで下水道が果たすべき機能を維持、回復させることができる。																		
下水道事業	C07-003	下水道	一般	岩出市	間接	個人	-	-	那賀処理区各戸排水設備 設置の助成	宅内排水設備1840戸分		岩出市						92	-	
		基幹事業で整備する下水道の面的整備に併せて、地域住民に各戸排水設備設置を助成することで、地域を流れる紀の川の水環境改善につながる早期の水洗化に住民自らも取り組むことができる。																		
												小計						122		
												合計						122		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	
配分額 (a)	809	640	564	710	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	20	13	
交付額 (c=a+b)	809	640	584	723	
前年度からの繰越額 (d)	0	360	155	90	
支払済額 (e)	449	845	649	677	
翌年度繰越額 (f)	360	155	90	136	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画図（水の安全・安心基盤整備）

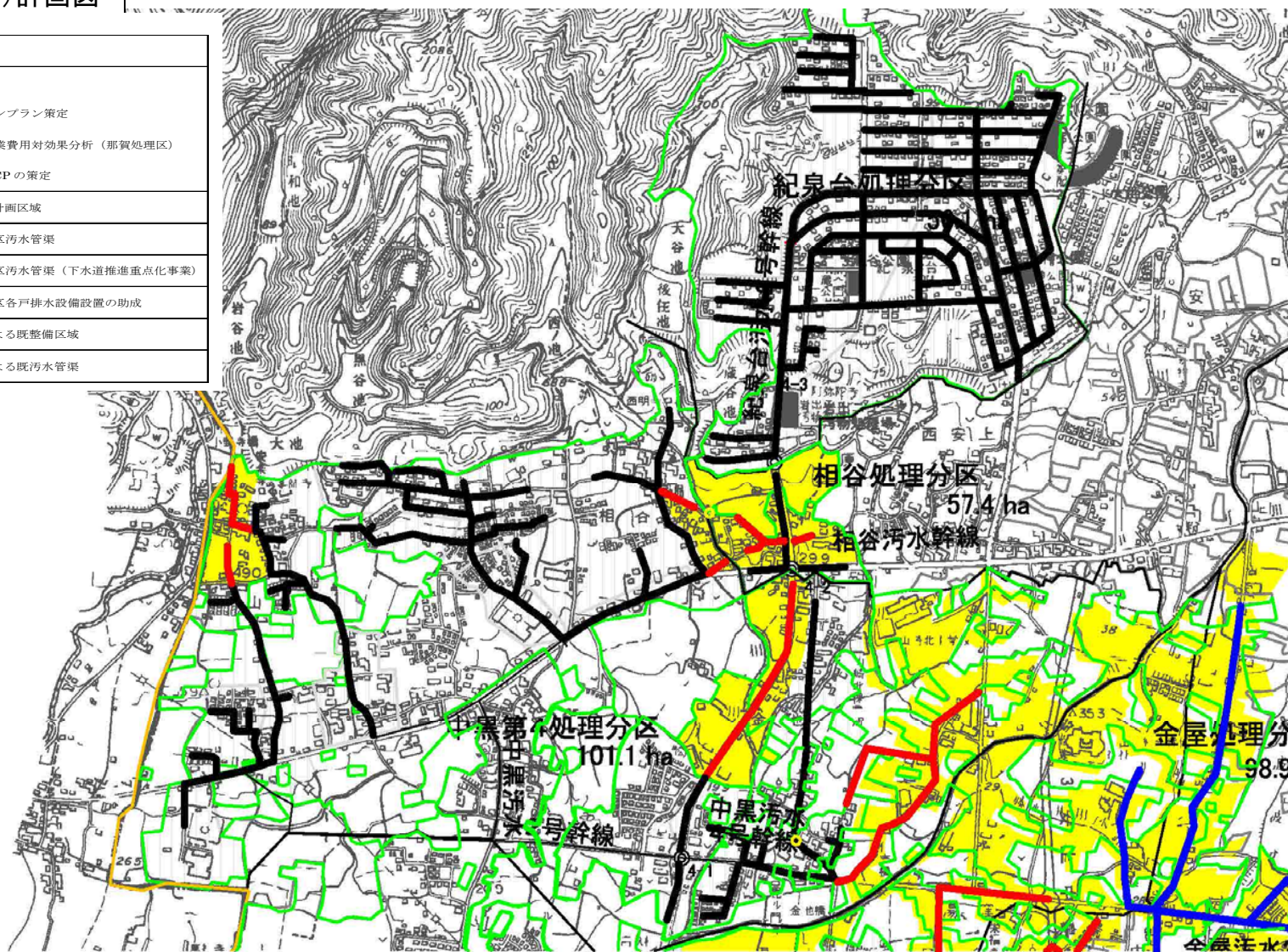


社会資本総合整備計画図（水の安全・安心基盤整備）

計画の名称	1 岩出市公共下水道事業	交付対象	岩出市
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）		

那賀処理区(岩出市区域)計画図

凡	例
	全体計画区域
	1-A1-2 アクションプラン策定
	1-A1-3 下水道事業費用対効果分析（那賀処理区）
	1-C3-2 下水道BCPの策定
	下水道法による事業計画区域
	1-A1-1 那賀処理区污水管渠
	1-A1-4 那賀処理区污水管渠（下水道推進重点化事業）
	1-C1-1 那賀処理区各戸排水設備設置の助成
	社会資本整備計画による既整備区域
	社会資本整備計画による既污水管渠



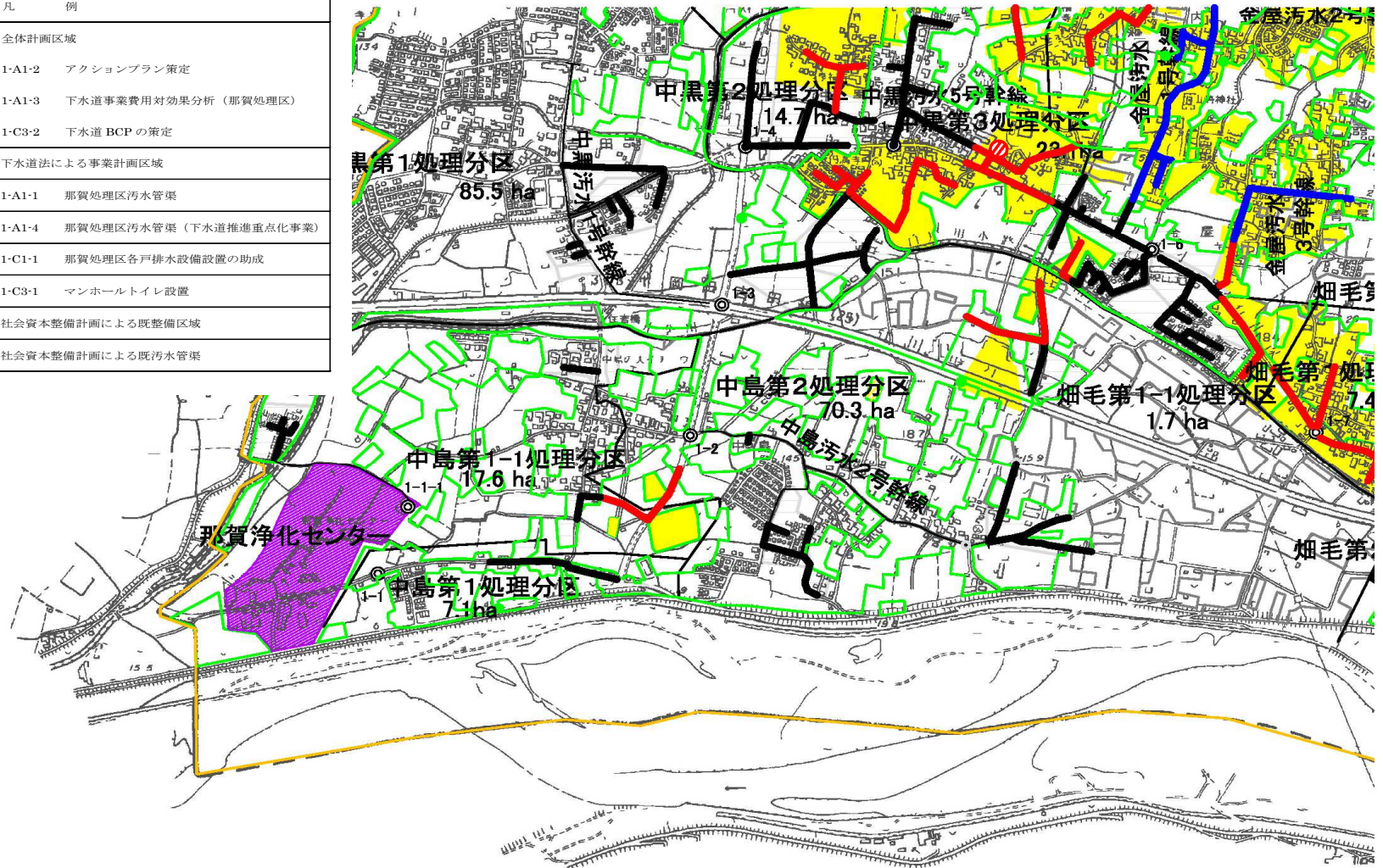
*中黒、相谷、紀泉台、山、金池、原、西安上、波分地区

社会資本総合整備計画図（水の安全・安心基盤整備）

計画の名称	1 岩出市公共下水道事業	交付対象	岩出市
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）		

那賀処理区(岩出市区域)計画図

凡	例
	全体計画区域
	1-A1-2 アクションプラン策定
	1-A1-3 下水道事業費用対効果分析（那賀処理区）
	1-C3-2 下水道 BCP の策定
	下水道法による事業計画区域
	1-A1-1 那賀処理区汚水管渠
	1-A1-4 那賀処理区汚水管渠（下水道推進重点化事業）
	1-C1-1 那賀処理区各戸排水設備設置の助成
	1-C3-1 マンホールトイレ設置
	社会資本整備計画による既整備区域
	社会資本整備計画による既汚水管渠



拡大2

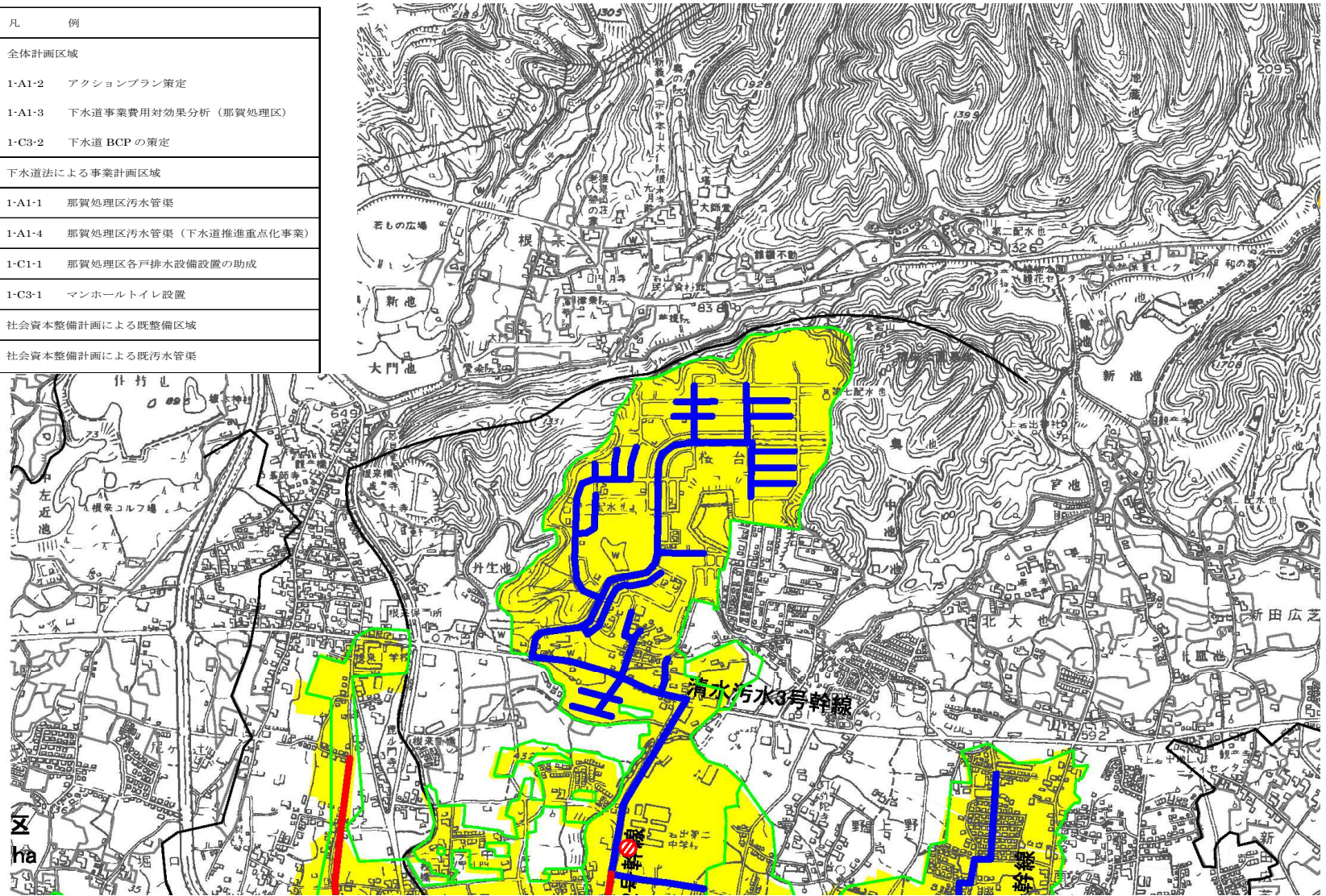
*中島、中黒、金屋、吉田、赤垣内、曾屋地区

社会資本総合整備計画図（水の安全・安心基盤整備）

計画の名称	1 岩出市公共下水道事業	交付対象	岩出市
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）		

那賀処理区(岩出市区域)計画図

凡	例
	全体計画区域
	1-A1-2 アクションプラン策定
	1-A1-3 下水道事業費用対効果分析（那賀処理区）
	1-C3-2 下水道BCPの策定
	下水道法による事業計画区域
	1-A1-1 那賀処理区汚水管渠
	1-A1-4 那賀処理区汚水管渠（下水道推進重点化事業）
	1-C1-1 那賀処理区各戸排水設備設置の助成
	1-C3-1 マンホールトイレ設置
	社会資本整備計画による既整備区域
	社会資本整備計画による既汚水管渠



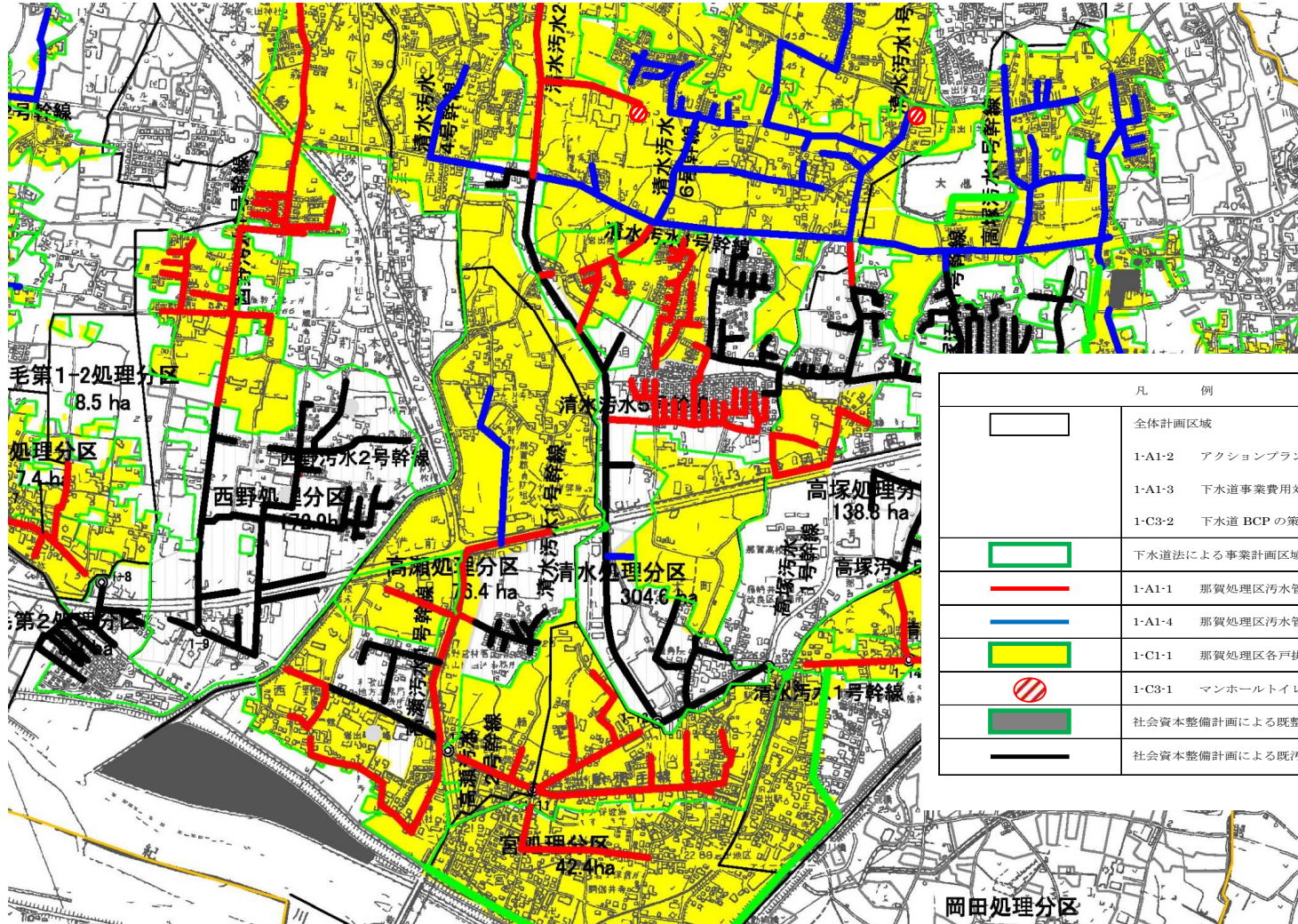
拡大3

*根来、山田、桜台、野上野地区

社会資本総合整備計画図（水の安全・安心基盤整備）

計画の名称	1 岩出市公共下水道事業	交付対象	岩出市
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）		

那賀処理区(岩出市区域)計画図



凡 例	
	全体計画区域
	1-A1-2 アクションプラン策定
	1-A1-3 下水道事業費用対効果分析（那賀処理区）
	1-C3-2 下水道 BCP の策定
	下水道法による事業計画区域
	1-A1-1 那賀処理区汚水管渠
	1-A1-4 那賀処理区汚水管渠（下水道推進重点化事業）
	1-C1-1 那賀処理区各戸排水設備設置の助成
	1-C3-1 マンホールトイレ設置
	社会資本整備計画による既整備区域
	社会資本整備計画による既汚水管渠

拡大4

*西野、高瀬、清水、高塚、中迫、荊本、畑毛、溝川、水栖、西国分、大町、森、備前、川尻、今中、宮、南大池、新田広芝地区

社会資本総合整備計画図（水の安全・安心基盤整備）

計画の名称	1 岩出市公共下水道事業	交付対象	岩出市
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）		

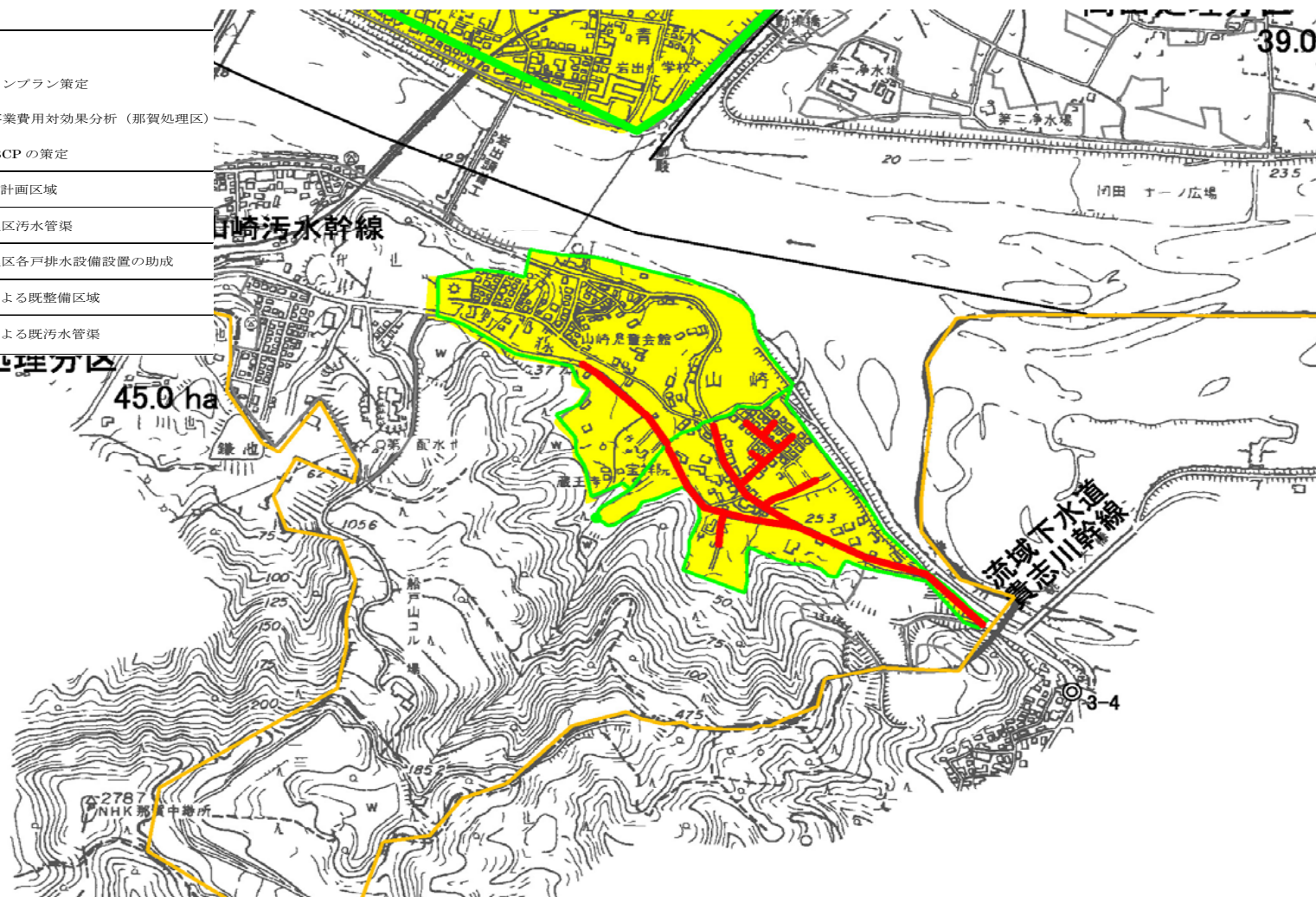
那賀処理区(岩出市区域)計画図

凡 例

	全体計画区域
1-A1-2	アクションプラン策定
1-A1-3	下水道事業費用対効果分析（那賀処理区）
1-C3-2	下水道BCPの策定
	下水道法による事業計画区域
	1-A1-1 那賀処理区汚水管渠
	1-C1-1 那賀処理区各戸排水設備設置の助成
	社会資本整備計画による既整備区域
	社会資本整備計画による既汚水管渠

山崎処理区

45.0 ha



39.0

20

235

1056

100

125

150

200

185

475

50

75

25.3

3-4

拡大5

* 山崎地区

事前評価チェックシート

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 岩出市公共下水道事業

事業主体名: 岩出市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合等	
1) 上位計画と整合性が確保されている 計画名 和歌山県全域汚水適正処理構想、流域別下水道整備総合計画、全体計画	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応	
1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	<input type="radio"/>
2) 地域の浸水状況や土地利用の状況等を踏まえた目標となっている。	<input type="radio"/>
II. 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
②定量的指標の明瞭性	
1) 指標・数値目標がわかりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
③目標と事業内容の整合性	
1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2) 指標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
III. 整備計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業熟度が十分である。	<input type="radio"/>
2) 事業実施に関し、住民に対する説明が行われている。	<input type="radio"/>